

毎月第三日曜日は

「家庭の日」

全県下への普及はかる

急速な経済発展に伴う生産と消費の乖離、おたがいに理解し、協力しあうという契機とするため、全県下各家庭が人間生活の基本的な場であり、家族の暖かい愛情的に「家庭の日」を実施するよう普及をはかるものである。

「家庭の日」にはつぎの(1)この日は、家族みんながつづろをつけて全員顔をそろえる。

(2)一日いっばいを家族全員で実施したいものである。

(3)この日は、つぎのようなものを家庭でとりあげたいと思いたい。

ア、家族全員での話しあひ。

イ、親子が子どもたちの考えをきくこと、親子が相互に理解し、協力しあう健康な明るい家庭づくりをする土台のひとつです。

ウ、家族全員で楽しみあひ、家族全員で力を出し出す。

エ、子どもといっしょに遊ぶ。

オ、子どもに父兄は子どもとくよくよに遊んでやることが大切です。

カ、魚つり、きのことり、将棋さし、スキー、そのほかいろいろあるかと思ひます。

キ、家族全員が力を出し出す。

ク、ふだん、日中それぞれ家族が別々のくらしをしてい



心せわしい年宗となりました。

年一度はおとすれて来ることはわかっていても、いざ当直しますと何となく落着かないものです。

このようながちなもので生も多くなりがちなものです。

すから、一層、皆さま方ひとりとひとりがしつかりと「心のカギ」を締めていただき、被害など受けないように気を付けて下さい。特に

しっかり締めよう 心のカギを!

- 1 屋内犯罪の被害防止
 - ちよっとしたお使いや、用たしにも戸締りに手落ちのないようにする。
 - 必要以外の現金は家におかないこと。
 - 夜、寝る時には必ず戸締りを忘れない。
- 2 外出時の被害防止
 - スリやひったくりの被害防止のため、財布や持物に十分気を付ける。
 - 夜間における女性のひと歩歩きは気をつけること

第八回囲碁将棋大会

中原(将棋) さんが優勝

公民館主催による第八回村民囲碁将棋大会が去る十一月七日、岩室公会堂で開催、大天狗・小天狗が日頃の腕を競い合った結果次の通り入賞者が決定した。

将棋の部	
A級	1位 中原 謙吉(和納)
B級	2位 阿部 茂(久保山)
	3位 堀越 貞夫(岩室)
囲碁の部	
A級	1位 早川 長二(間瀬)
	2位 松永 岩二(間瀬)
	3位 鷲沢 満雄(岩室)
B級	1位 竹内 保(和納)
	2位 後藤 清(猿ヶ瀬)
	3位 南須原 晃(岩中)

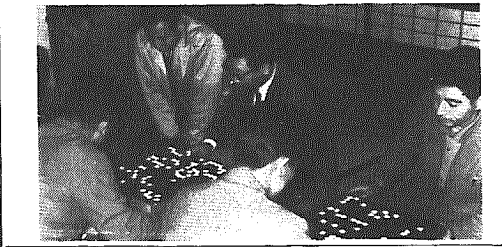
第4回村民卓球大会

友だちを誘い合せて参加して下さい。

・日時	12月5日(日)午前8時30分集合
・場所	和納小学校
・参加資格	岩室村に居住、又は勤めている人
・種目	団体戦
	男子団体(3名1組)
	女子団体(年齢制限なし)
	個人戦
	一般男子(25才以上)
	青年男子(16才以上、高校生含む)
	中学男子(中学生)
	中学女子(中学生)
	一般女子(16才以上)

表彰 男子団体優勝 村長賞(カップ)
女子団体優勝
団体3位、個人6位まで表彰全参加者に参加賞を呈呈

申込 12月3日まで公民館へ(T114)



学級通信

次の通り学習会が開催されます。誘い合せてみんなが出席しましょう。

和納地区婦人学級
お正月料理のいろいろ(調理実習)

講師は佐藤美根殿

間瀬地区婦人学級
お正月料理のいろいろ(調理実習)

講師は食生活推進委員殿

ラジオ農業学校
「多産鶏の見わけ方」と「農業簿記のつけ方」に

あとかぎ

○菊花おかる文化の月もすぎ、迎えた月は師走。あちこちに見られ、越年のあわたださがすぐそこまで来ている。

○年末年始にかけて、犯罪の起りやすい時期です。お互いに気をつけましょう。(福田)

です。すこすこができない家庭で、夕食後とかを「家庭の日」の時間としてすこすこしたものです。

「家庭の日」にはつぎの(1)この日は、家族みんながつづろをつけて全員顔をそろえる。

(2)一日いっばいを家族全員で実施したいものである。

(3)この日は、つぎのようなものを家庭でとりあげたいと思いたい。

ア、家族全員での話しあひ。

イ、親子が子どもたちの考えをきくこと、親子が相互に理解し、協力しあう健康な明るい家庭づくりをする土台のひとつです。

ウ、家族全員で楽しみあひ、家族全員で力を出し出す。

エ、子どもといっしょに遊ぶ。

オ、子どもに父兄は子どもとくよくよに遊んでやることが大切です。

カ、魚つり、きのことり、将棋さし、スキー、そのほかいろいろあるかと思ひます。

キ、家族全員が力を出し出す。

ク、ふだん、日中それぞれ家族が別々のくらしをしてい

せて「家庭の日」は、ひとつの仕事をみんなが力を出しあうとするとか、家庭内の仕事を分担しあうとか、たとえば大掃除、花だんづくり、冬がこい、雪おろし、いろいろあるかと思ひます。

子どもは年令相応に、両親の激励と承認によって育ててゆきます。

みなさんの中には、もうすでに健康な明るい家庭づくりをなさって毎日が「家庭の日」だとしておられる方もありましようが、こうした方々は、更になんかそう伸ばし、そこまでするやがて健康な明るい家庭になるような契機にしたいも

題協議会)

やがて健康な明るい家庭になるような契機にしたいも

題協議会)

やがて健康な明るい家庭になるような契機にしたいも

題協議会)